

## 別紙(1)『生命保険加入者 1,000 名に聞く 生命保険加入実態調査』(2008 年 9 月実施)- 抜粋

ライフネット生命が 2008 年 9 月に実施した生命保険加入者 1,000 名を対象としたアンケート調査では、以下のような生命保険加入者の実態が明らかになりました。

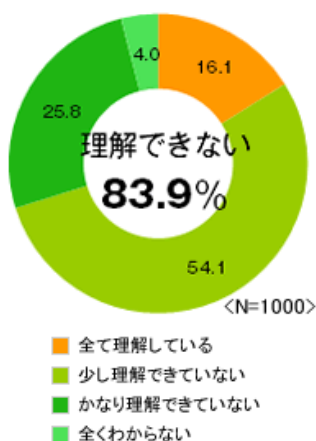
### 1. 生命保険料は高いと痛感、しかし理解できていない

加入している生命保険の内容をどの程度理解しているかを聞いたところ、その内容を「全て理解している」人はわずか 16.1%で、83.9%の人は生命保険の内容を完全には理解できていません。

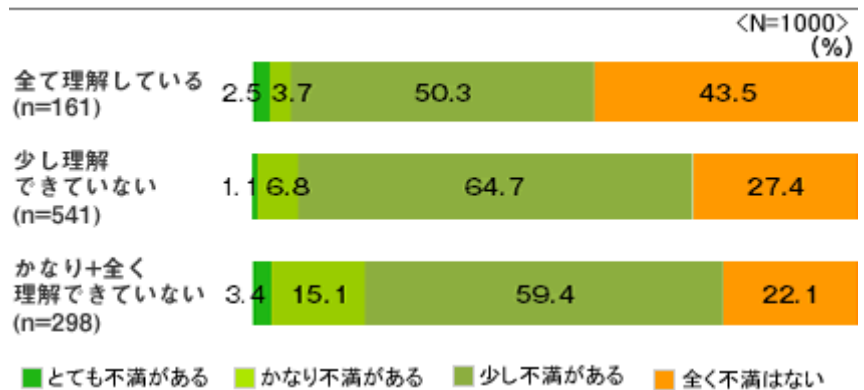
### 2. わかりにくい生命保険に不安と不満。保険内容を十分に理解できないことが原因か

保険の内容を全て理解している人では、保険の内容に「全く不満がない」と答える人が 43.5%を占めていますが、理解できていない人ほど不満度はアップ。保険内容を十分に理解できないことが、不安と不満の要因となっているようです。

加入している生命保険の  
内容の理解度



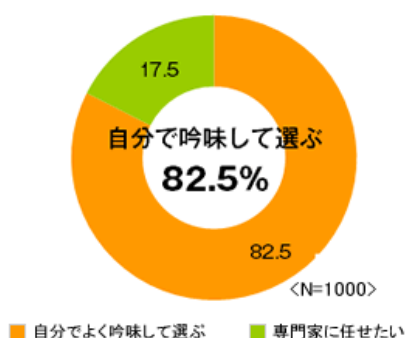
保険の理解度と満足度の関係



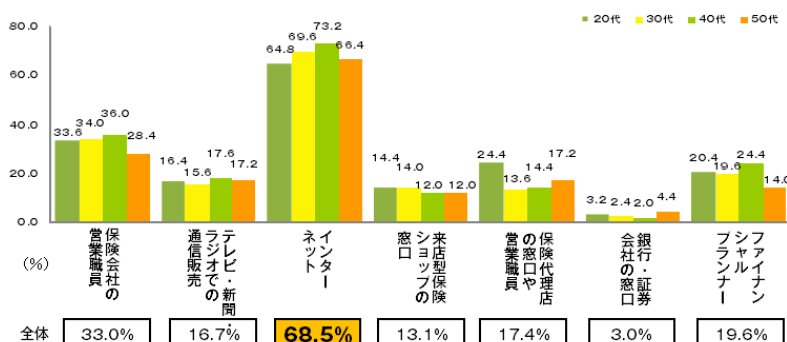
### 3. 生命保険は「自分で吟味して選みたい」という自律派が8割を超える。今後の検討・加入で利用したい情報源はインターネットがトップに

生命保険選びを「専門家に任せたい」人は17.5%で、8割以上の方が「自分で吟味して選みたい」(82.5%)と答えています。また、今後の生命保険の検討・加入で利用したい情報源では「インターネット」(68.5%)が全世代ともにトップで、「保険会社の営業職員」(33.0%)を大きく引き離しています。

生命保険の選び方



今後、生命保険の検討・加入で利用したい情報源（複数回答）



#### 調査概要:

|         |                                                           |
|---------|-----------------------------------------------------------|
| 調査対象    | 株式会社マクロミルのモニター会員を母集団とする、個人契約の生命保険に被保険者として加入している20代～50代の男女 |
| 調査期間    | 2008年9月2日～9月3日                                            |
| 調査方法    | インターネットリサーチ                                               |
| 調査地域    | 全国                                                        |
| 有効回答数   | 1,000サンプル                                                 |
| サンプル抽出法 | 年代を均等に割付                                                  |
| 実施機関    | 株式会社マクロミル                                                 |

本調査の詳細については、ライフネット生命の2008年10月28日付ニュースリリース『生命保険加入者1,000名に聞く 生命保険加入実態調査』をご参照ください。

(URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/newsrelease/2008/1233.html>)

以上